

(研究機関の名称：広島市立広島市民病院)

現在、当院 呼吸器外科で実施している研究へご協力をお願い

1. 研究課題名

気腫肺・間質性肺炎を背景とする続発性気胸の外科的治療と術後成績の検討

2. 対象となる方

2014 年 1 月から 2024 年 12 月に当院で気胸に対する治療を受けられた患者さんのうち、肺気腫や間質性肺炎を合併している方

3. 研究の目的

肺からの空気漏れによって起きる『気胸』という病気には、肺の病気を合併していない『自然気胸』と肺気腫や間質性肺炎などを合併する『続発性気胸』があります。続発性気胸は肺が脆弱になっていることから、しばしば治療に難渋します。気胸の治療には胸に管を挿入するのみの『胸腔ドレナージ』や肺表面に薬を投与して治療する『胸膜癒着療法』などの保存的治療と手術による加療がありますが、続発性気胸は再発率が高く、難治性気胸となり易いです。また、治療によって肺気腫や間質性肺炎による炎症が急激に悪化するなど、治療による合併症も多く、慎重な治療法の選択が必要です。しかし肺がんなどと違い、それらの十分なデータがありません。

続発性気胸症例の経過を確認することは、今後の治療選択において重要な情報となりえると考えております。

4. 研究期間

2025 年 10 月（倫理審査委員会承認後）～ 2028 年 12 月 31 日（予定）

5. 研究に使用する試料・情報の種類

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきます。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- 1) 患者基本情報：病歴、年齢、性別、既往歴、身長、体重、喫煙歴
- 2) 術前血液検査、画像検査（CT 及びエックス線写真）
- 3) 手術情報：術式、手術時間、出血量、周術期合併症、術後在院日数
- 4) 生存情報、再発の有無、再発後の治療

6. 研究組織

当院のみでの研究になります。

7. 研究責任者

広島市立広島市民病院呼吸器外科 部長 牧 佑歩

8. お問い合わせ先

この研究は、広島市立広島市民病院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

この研究に使用する試料や情報は匿名化処理を行い、患者さんを特定できないようにしたうえで使用します。

また、患者さんを特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です。

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、試料・情報をこの研究に使用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒730-8518 広島市中区基町7番33号

電話 (082) 221-2291 (代表)

広島市立広島市民病院 呼吸器外科 牧 佑歩